心に残る文化財子ども塾　学習指導案

日時　 平成26年6月18日 9:35～11:25

対象　 吉賀町立蔵木小学校　5，6年8名

場所　 蔵木小学校　図工室、体育館横

指導者 埋蔵文化財調査センター職員

蔵木小学校教諭

１．主題　　古代の吉賀町と土器作り

２．ねらい

　・　吉賀町の縄文・弥生時代の様子について関心を高める。

　・　土器づくりの体験活動をとおして、古代の生活への理解を深める。

３．展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 学習内容 | 教師の支援 | 準備物 |
| ９：３５  ９：４０  ９：５５  １１：１０ | １．講師紹介  ２．オリエンテーション  ３．吉賀町の縄文・弥生時代の様子についての話  ４．土器づくり  　　かたづけ    ５．ふりかえり    ６．まとめの話 | ・事前の打ち合わせで講師のプロフィールを確認する。  ・板書を行う。  ・教科書や資料集で復習しておく。  ・説明の際、補助的に説明に加わえる。  ・巡視し、助言する。  感想を書き、発表する時間をもつ。  講師に依頼する | プロジェクター  パソコン  粘土  粘土板  へら  水入れ  ぞうきん  感想用紙 |

４．準備物

　　　プロジェクター、パソコン、粘土板